

Wi-Fi環境 で実現する医療現場の効率化

メディカルDXソリューション

ヒトにはヒトにしかできないことを！



空間DX技術が医療現場で働く方や 来院される方の負担を同時に軽減します

「mapxus Driven by Kawasaki™」*のサービスは、医療機器の場所や現場の皆様の働くエリアの記録・計測、分析といった作業をサポートします。
面倒な業務記録の入力作業が不要になることで、働き方改善を実現、ヒトにしかできない業務へ注力を。
位置データの分析によって設備 / 機器導入効果の見える化も実現します。



Wi-Fi技術の活用でコストが抑えられ、 導入もスピーディです

導入にあたって、大掛かりなハードウェアは不要。
安く、スピーディに施設を網羅的にカバーできます。
他の技術に比べて格段にコストを抑えられることが強みです。



※ mapxus Driven by Kawasaki™ はアジアを中心に位置情報でDXを推進する Mapxus 社の技術を活用したサービスで当社は日本国内においての Exclusive Partner です。

病院の事例

藤田医科大学病院



藤田医科大学にて医療従事者の負担軽減及び業務効率化による質の高い医療の持続提供のために、川崎重工業のサービスロボット FORRO「フォーロ」を活用し、mapxus Driven by Kawasaki による看護師の検体搬送や薬剤搬送業務の見える化と分析を行いました。今後は本格導入を目指すと共に社会課題に対する迅速かつ効果的なDXソリューションを進めていきます。

[mapxus Driven by Kawasaki™] は、SDGs・ESG の推進に貢献します

SDGs・ESG の推進によって、豊かで発展性のある医療現場の実現をサポートします

E Environment

S Social

G Governance



E 新たなハードウェア無しに圧倒的速さでDX化を実現



mapxus Driven by Kawasaki™ は Wi-Fi 電波環境さえあれば利用可能で、導入による温室効果ガスの排出、ランニングによる廃棄物の発生がありません。圧倒的な実現スピードで、400ビル/年間で導入が可能です。

S DX化で病院スタッフ、入院される方やそのご家族に安心を



mapxus Driven by Kawasaki™ によって実現する DX 化で働く皆様の負担を減らし「人にしかできないこと」に注力いただくことで、生き生きとした職場づくりをサポート。

また、入院される方の看護状況をデータ化、施設内での場所の滞在時間や移動軌跡を見える化することで、談話している時間、休息の時間、散歩した距離等が明らかに。ご家族にも共有することで安心を届けることが可能です。更に、来院、入院される方の場所の見える化によって、セキュリティ/安全確保を実現し、安心してサービスを受けられる環境を推進します。

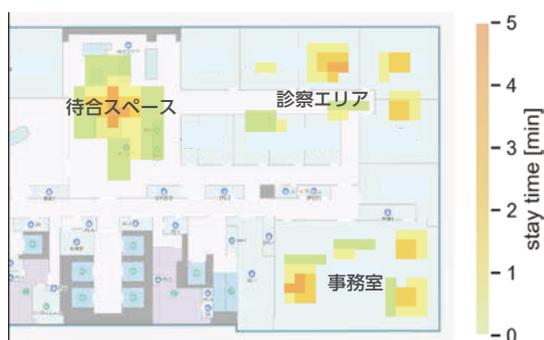
G オープンなデータ共有により、他の技術や施設と連携を



mapxus Driven by Kawasaki™ は、屋内外の移動の見える化によるガバナンス強化にも役に立ちます。

医療・介護 × mapxus Driven by Kawasaki™

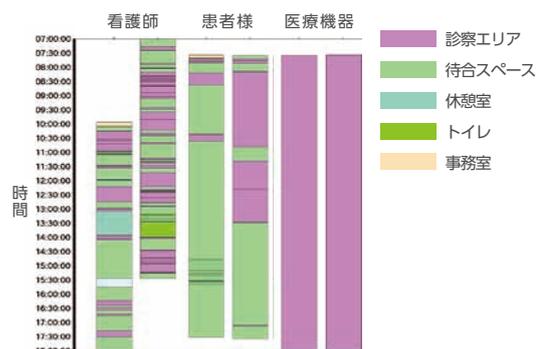
1 施設内ヒトの位置軌跡のヒートマップ化



※ある施設での実例をもとにしたイメージ図

施設内の特定のヒトの位置情報の軌跡を計測、1日当たり施設内のエリア滞在時間をヒートマップで可視化。病院スタッフや患者様の行動傾向の把握を可能に。

2 ヒト/モノの場所とタイムラインの見える化



※ある施設での実例をもとにしたイメージ図

病院スタッフ、患者様、医療機器の位置情報とタイムラインを計測。それぞれが、どの時間、どこにいたかを可視化することでスタッフの勤務状況、医療機器の利用状況の分析を可能に。



contact us

あなたも **mapxus** とパートナーになりませんか？
Driven by Kawasaki